

市新総合計画の主要施策 ③新庁舎建設

市は、老朽化が著しい現庁舎の建て替えを検討しており、現在までの検討状況や、基本的な考え方についてお知らせします。



現在の市庁舎

これまでの経緯

庁舎の建て替えについては、これまで多くの議論が重ねられ

てきました。

合併の際には、新庁舎を建築することを前提に、建設時期については、合併特例債^(※1)を利用できる平成26年度末までに建設することが確認されました。

さらに、現在進めている行財政改革の中でも、同審議会から、「行政サービスを充実するため、分散している市役所機能を集約し、コンパクトな庁舎建設を早急に整備することが必要」と指摘を受けています。

厳しい財政状況の中、このように慎重に審議してきましたが、平成26年度末が迫ってきたこともあり、今年4月、市民公募の2人を含む「新庁舎等建設検討協議会」を設置し、具体的な検討を開始しているところです。

また、市議会においては11月、「新庁舎建設調査特別委員会」が設置され、調査研究することとなりました。

現在までの検討を踏まえた課題、考え方は次のとおりです。

現庁舎の課題

○庁舎の老朽化
建設から50年経過した現庁舎は老朽化が進んでおり、施設の改修、補修を繰り返しながら対応しています。

平成9年に実施した耐震診断で、本館は改築が必要で、別館は補強が必要との診断結果が出ており、中程度の地震でも被害が発生することが予想されています。

また、電気、給排水、衛生、空調設備の老朽化も著しいため、その都度、補修により対応していますが抜本的な解決には至っておらず、維持管理経費が年々嵩んでいる状況です。

○市民サービス機能の低下
新市発足後の市役所は、本庁機能が本庁舎、分庁舎、第2庁

舎（産業経済部、教育委員会）等へ分散していることで、行政事務の効率が悪化し市民の利便性が大きく損なわれています。併せて、執務室の狭隘化や分散化、会議室・倉庫等の不足、情報化（OA化）への対応の遅れなどにより職員の業務効率が低下しています。

また、庁舎のホール、ロビーは面積（スペース）が不足しており、市民のためのオープンスペースとしては全く機能していません。利用者である市民の視点に立った、市民に開かれた庁舎の整備が求められています。

○バリアフリー等への課題

現庁舎にはエレベーターがなく、障害者用トイレも1箇所設置されているのみで設置が十分ではありません。

また、庁舎内は、狭い通路や段差など高齢者や障害者にとって非常に過酷な施設となっており、利用者の安全面の確保という点からも、これらの解消が早急に必要で、特にユニバーサルデザイン^(※2)を基調としたものでなければなりません。

新庁舎に求められる機能

- 災害が発生した際、防災活動の拠点となることができる安全・安心を確保した機能
- 省エネ対策に配慮した環境保護機能
- 各種申請や届け出が1カ所の窓口で行える「ワンストップ」窓口機能
- エレベーター、障害者用トイレなどの設備にユニバーサルデザインを取り入れたバリア

フリー機能

○待ち合わせや語らいなどができる「憩いの場」として、市民が気軽に集える機能

建設に係る基本的な条件

- 建設に係る単独市費の抑制
- 新たな用地取得は行わない
- 建設位置は現在の庁舎位置を基本とする。なお、建設条件や規制などにより現在位置での建設が困難な場合でも、市民の利便性を考慮し市街地周

辺で選定する

- 建設規模は、行財政改革の主旨に基づき、できる限りコンパクトなものとし、総務省起債許可基準内の6000平方メートル程度とする
- 可能であれば、高梁中央図書館や保健センター機能、市民ホール等の複合施設として建設する（通路、会議室、トイレ等の共通施設部分の建設経費を削減できる）
- 周辺住民への環境的配慮、商

業施設にも十分配慮する

■問い合わせ 総合政策課総合政策係 ☎0286

（※1）合併特例債：起債額の約70％が国からの交付税で補てんされる財政的に有利な地方債
（※2）ユニバーサルデザイン：文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに利用することができるとされる施設・設計

10月臨時市議会

議長に三谷議員を 副議長には大月議員を選出



三谷議長



大月副議長

10月29日から11月2日まで5日間の会期で行われた第8回市議会臨時会において、議長に三谷實議員⁽⁷³⁾、副議長に大月健一議員⁽⁷¹⁾が選出されました。

また、常任委員会などの構成も次のとおり決まりました。（◎は委員長、○は副委員長。敬称略）

◆常任委員会

〔総務文教委員会〕

- ◎宮田公人、○長江和幸、妹尾直言、三上孝子、柳井正昭、倉野嗣雄、大森一生、宮田好夫
- 〔産業経済委員会〕
- ◎田島肇、○難波英夫、三谷實、

田中広二、細川繁信、丸山茂紀、内田大治

〔市民生活委員会〕

- ◎川上博司、○森田伸一、村上信吾、山縣喜義、大月健一、植田二郎、小林重樹

〔議会運営委員会〕

- ◎妹尾直言、○三上孝子、大月健一、川上博司、宮田公人、植田二郎、田島肇

◆議会広報調査特別委員会

- ◎川上博司、○宮田公人、三上孝子、小林重樹、森田伸一、内田大治、宮田好夫

◆議会改革調査特別委員会

◎山縣喜義、○森田伸一、難波英夫、大月健一、川上博司、宮田公人、大森一生

◆新庁舎建設調査特別委員会

- ◎小林重樹、○大森一生、山縣喜義、三上孝子、田中広二、宮田公人、細川繁信、長江和幸、田島肇

◆高梁地域事務組合議会議員

- 難波英夫、三谷實、川上博司、田島肇、森田伸一

◆農業委員会委員（議会推薦）

- 山縣喜義、内田大治

◆監査委員（議会選任）

- 田中広二